

【学習目標/学習方法】

- ・社会的な見方・考え方を働かせ、社会的事象を追及したり、解決したりする活動を通して、公民としての資質・能力の基礎を育成する。

	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
1年		<地理> 世界と日本の地域構成 世界のさまざまな地域			夏休み	<地理> 世界のさまざまな地域			<歴史> 古代までの日本	冬休み	<歴史> 中世の日本 近世の日本①		学年 計 105h
2年		5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		<地理> 身近な地域の調査 日本の地域的特色 日本の諸地域			夏休み	<地理> 日本の諸地域				冬休み	<地理> 日本の諸地域 地域の在り方		学年 計 105h
		<歴史> 近世の日本②				<歴史> 近世の日本②					<歴史> 開国と近代国家の歩み①		
3年	4月	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
		<歴史> 開国と近代国家の歩み② 二度の世界大戦と日本 現代の日本とわたしたち①			夏休み	<歴史> 現代の日本と私たち②		<公民> 経済活動と私たち 政治と私たち		冬休み	<公民> 国際社会と私たち 課題探究と私たち		学年 計 140h
						<公民> 日本国憲法と私たち 現代社会と私たち①							

授業について		家庭学習について		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価観点	・授業は教科書をベースに進めていきます。社会的事象を知識として覚えなくてはならないこともたくさんありますが、単なる知識ではなく、「なぜ」「どうして」そうなのか、原因を考え、どうしたらより良い社会になっていくのか考えていくことが大切です。また、授業中は自分の考えを発言し、友達の考えも聞き考えを深めていきましょう。	・次々と新しい語句が出てきます。テスト前にまとめて覚えようと思っていると後で大変になります。今日、学習したことはその日のうちに自分のものにできるようにしましょう。そのためには、家庭学習が大切です。復習を中心に、ぜひ家庭学習の習慣を確立させてください。計画的に学習に取り組むことが大切です。	試験前はこうに取り組もう ・教科書をしっかりと読みましょう。グラフや図にも注意してしっかりと読み取りましょう。 ・重要語句はきちんと書けるように、声に出しながら、何回も書いて覚えましょう。 ・ワークは教科書を見ながらでも良いので、必ず自分の力でやってみましょう。	社会的な事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用し、相互の関連を理解し、その知識を身につけている。	社会的な事象から課題を見だし、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	社会的な事象に関心を高め、それを主体的に追求し、よりよい社会を考え、自覚を持って責任を果たそうとしている。
	生徒の皆さんへ ・授業中に大切だと思ったことはプリント等にメモをしていきましょう。 ・地理では地図帳は必需品です。新しい地名を学んだら必ず地図で確認しましょう。 ・新聞を読んだりニュースを見たりして国内や世界の状況について関心を持ってください。そして、家の人とその話題でたくさんお話をしましょう。			定期考査 提出物等	定期考査 提出物等	定期考査 授業観察 提出物等